

事業計画書 (全体)

3枚中 1枚

31 年度

団体名：NPO法人榎本地域活動協議会

事業名	実施日・期間	対象者 参加予定人数 スタッフ人数	従事予定時間	実施内容	事業目的	分野
児童公園管理				別紙「事業計画書」の通り		環境
街路灯 LED化				別紙「事業計画書」の通り		防災・防犯
ふれあい喫茶				別紙「事業計画書」の通り		福祉
高齢者食事サービス				別紙「事業計画書」の通り		福祉
子育てサロン				別紙「事業計画書」の通り		福祉
ネットワーク委員会				別紙「事業計画書」の通り		福祉
広報 (榎本ふれあい通信・ホームページ)				別紙「事業計画書」の通り		広報
放置自転車対策委員会	通年 毎月1回	対象者：放出駅周辺の 通行人と自転車利用者 スタッフ：延べ300人		約1時間のチラシ配布、口頭での呼びかけ、放置自転車へのエフ付け、点字ブロック上自転車の撤去	駅前周辺の放置自転車をなくし、自転車マナーの啓発を行う	環境
かたづけ・たい	通年 毎月第1日曜日	対象者：地域住民 スタッフ：延べ360人		歩道・電柱等の違法広告物の撤去、清掃を行う。放置自転車へのエフ付けなども行う。	違法広告物の撤去、清掃を行い、町の美化活動を地域住民の自主的な活動で実現する。	環境
コミュニティ回収事業	通年 毎月第1,3木曜日	対象者：地域住民 スタッフ：20人		毎月第1,3木曜日、古紙・衣類の資源ごみ回収を行う。	住民のごみの分別への意識向上と売却益を地域還元する仕組みを定着させ、地域住民全体で環境問題に取り組む。	環境

※地域活動協議会行う事業をすべて記載してください。

※分野は該当するものをすべて記載してください。

※様式第1号―別紙1―② (事業計画書) を提出する事業については、事業名・分野以外は別紙参照とし、詳細の記入は省略していただいてもかまいません。

事業計画書 (全体)

3枚中 1枚

31 年度

団体名：NPO法人榎本地域活動協議会

事業名	実施日・期間	対象者 参加予定人数 スタッフ人数	従事予定時間	実施内容	事業目的	分野
乳幼児子育て支援まつり (スモチル)				別紙「事業計画書」の通り		子ども・青少年・健康
はなてん音楽サロン				別紙「事業計画書」の通り		文化・スポーツ
ふれあいまつり				別紙「事業計画書」の通り		その他
榎本盆踊り大会・納涼縁日				別紙「事業計画書」の通り		文化・スポーツ
区民まつり				別紙「事業計画書」の通り		文化・スポーツ
榎本大運動会				別紙「事業計画書」の通り		文化・スポーツ
ふれあい餅つき大会				別紙「事業計画書」の通り		子ども・青少年
はぐくみ地域子ども 育成事業				別紙「事業計画書」の通り		子ども・青少年
まちなか防災・避難所開設訓練				別紙「事業計画書」の通り		防災・防犯
青色防犯パトロール				別紙「事業計画書」の通り		防災・防犯
安心安全防犯活動				別紙「事業計画書」の通り		防災・防犯
榎本児童見守り活動				別紙「事業計画書」の通り		防災・防犯

※分野は該当するものをすべて記載してください。

※様式第1号―別紙1―② (事業計画書) を提出する事業については、事業名・分野以外は別紙参照とし、詳細の記入は省略していただいてもかまいません。

収支予算書 (全体)

団体名：NPO法人榎本地域活動協議会

31年度

(単位：円)

収入	項目	予算額	備考
	大阪市補助金	5,104,638	活動費・運営費含む
	はなてん音楽サロン	200,000	チップ収入 (音楽サロン5回分) 実績より
	ふれあいまったり売上	260,000	バザー120,000円カレールー140,000円 (560人分)
	運動会飲料売上	35,000	ビール250円×100本 ジュース100円×100本
	区民まつり売上	200,000	コロッケ・枝豆・飲料・かき氷・ジュース (29年度実績より)
	おたすけ愛事業	148,000	おたすけ愛1シート4,000円×37人
	ふれあい喫茶売上	120,000	コーヒー@100円×1,200人
	高齢者食事サービス	264,000	お弁当@300円×880人
	広報紙広告収入	60,000	ふれあい通信@5,000円×3枠×4号分
	コミュニケーション回収	2,200,000	一年分
	映画上映会	200,000	今津まちづくり文化振興基金
	委託料	304,999	生涯学習ルーム44,999円、学校体育施設開放事業260,000円 (2校分)
	児童いきいき放課後事業	83,327,549	5校分委託料
	小規模多機能型居宅介護事業	25,000,000	介護収入
	その他	3,525,672	
		0	
	合計	120,949,858	

(単位：円)

支出	事業名	事業全体予算額	みなし	うち補助金額
	乳幼児子育て支援まつり (スモチル)	60,000		30,000
	はなてん音楽サロン	408,100		204,050
	ふれあいまったり	371,120		132,060
	榎本盆踊り大会・納涼縁日	1,017,100		491,550
	区民まつり	328,200		125,350
	榎本大運動会	778,580		163,290

(様式第1号一別紙1-①)

事業計画書 (全体)

団体名：NPO法人榎本地域活動協議会

31年度

事業名	実施日・期間	対象者 参加予定人数 スタッフ人数	従事予定時間	実施内容	事業目的	分野
映画上映会	30年7月～8月	対象者：地域住民 スタッフ：50人		盆踊り納涼大会の準備期間中にその会場を利用し、子ども向けの映画の上映を行う。	子育て世帯の地域デビューのきっかけ作り。	文化・スポーツ
小規模多機能型居宅介護事業 (みつるぎの里)	通年	対象者：地域住民 スタッフ：15人		小規模多機能型居宅介護事業を行う。	小規模多機能型居宅介護事業により、地域で認知症患者や高齢者を支える仕組みを実現させる。	その他
学校体育施設開放事業	通年	対象者：地域住民 参加人数：20人/回 スタッフ：20人		市立小中学校の運動場などの体育施設を学校教育の支障のない範囲で開放する。	地域住民の健康・体力の維持増進、生涯スポーツの振興、生活の質の向上に寄与する。	
生涯学習ルーム事業	通年	対象者：地域住民 参加人数：100人 スタッフ：50人		各種講座の企画・運営・自主講座・地域連携講座	地域における学習活動の振興及び学びを通じた地域住民間の交流促進によるコミュニティづくりへの寄与	
児童いきいき放課後事業	通年	対象者：榎本・今津・茨田北・茨田南・茨田小学校登録児童 参加者：2,200人 スタッフ：90人		授業期間は、祝祭日と日曜を除く授業終了後18時まで、長期休業時は8時15分～18時まで、教室の管理・運営	放課後及び長期休業期間中の子どもの安全な居場所の提供と学習・遊びの見守り	

※地域活動協議会行う事業をすべて記載してください。

※分野は該当するものをすべて記載してください。

※様式第1号一別紙1-② (事業計画書) を提出する事業については、事業名・分野以外は別紙参照とし、詳細の記入は省略していただいてもかまいません。

31年度

補助事業名	乳幼児子育て支援まつり (スモチル)	分野	子ども・青少年・健康
事業概要	① 実施日時又は期間 平成31年12月10日(火)		
	② 実施場所又は地域 榎本福祉会館		
	③ 対象者、参加予定人数、スタッフ人数 乳幼児と保護者：200人 スタッフ人数：20人		
	④ 従事予定時間 10名×2日×2時間(会議・打ち合わせ) 20名×1日×6時間(当日)		
	⑤ 実施内容・方法 乳幼児をターゲットに、会場内でおもちゃ手作り工作、紙芝居、絵本読み聞かせ、食育の啓発(離乳食)、うたひろば等の乳幼児向けに特化したお楽しみブース開催、保護者の交流場所の提供		
事業目的及び期待できる効果	⑥ 広報の内容と方法 ポスター、回覧板、チラシ、ホームページ等で地域全体に案内		
	⑦ 他団体(地活協以外の団体)との連携 ヘルスマイト、子ども子育てプラザ、鶴見区役所(保健師)、鶴見区社協等		
事業効果の検証方法	乳幼児と保護者の地域交流 お母さんお父さんの地域デビューを促進する。 子育て中の保護者と乳幼児が楽しめるプログラム、食育を中心に構成するおまつりを通して、地域の包括的な子育て支援を実感してもらおう。地域が子育てに強い関心を持っていることを、子育て世帯にアピールできる。		
	参加者へのアンケート及びスタッフ聞き取りにより子育てに関する関心度70%、まつりの満足度70%以上を目指す。		

ふれあい餅つき大会	101,700	50,850
はぐくみ地域子ども育成事業	266,400	133,200
まちなか防災・避難所開設訓練	441,190	330,892
青色防犯パトロール	233,090	174,817
安心安全防犯活動	306,400	229,800
榎本児童見守り活動	100,200	75,150
児童公園管理	173,070	129,802
街路灯 LED化	691,200	518,400
ふれあい喫茶	144,000	108,000
高齢者食事サービス	458,000	343,500
子育てサロン	50,000	37,500
ネットワーク委員会	210,000	157,500
広報(榎本ふれあい通信・ホームページ)	864,000	648,000
放置自転車対策委員会	0	0
かたづけ・たい	0	0
児童いきいき放課後事業	83,327,549	0
生涯学習ルーム事業	44,999	0
学校体育施設開放事業	260,000	0
映画上映会	200,000	0
コミュニティ回収事業	200,000	0
小規模多機能型居宅介護事業	25,000,000	0
活動経費	116,034,898	4,083,711
運営経費	4,914,960	1,020,927
合計	120,949,858	5,104,638

※地域活動協議会が行う事業すべて記載してください
※みなし人件費を含む事業には、みなし欄に「○」を記載してください

31 年度

NP0 法人榎本地域活動協議会

補助事業名	はなてん音楽サロン	分野	文化・スポーツ
事業概要	① 実施日時又は期間 年間を通して、年5回程度開催 ② 実施場所又は地域 榎本福祉会館を中心に地域内の事業所、集会場等 (ゴールデンパレス大阪) ③ 対象者、参加予定人数、スタッフ人数 榎本校区全住民を中心に誰でも参加できることを常と呼びかける。 毎回60～90名程度 年間延べ500名参加 スタッフ人数：15人/回 ④ 従事予定時間 15名×12回(年間)×2時間(会議) 15名×5回(年間)×5時間(コンサート) ⑤ 実施内容・方法 音楽コンサート5回(クラシック2回、ジャズ2回、フォークポップス1回) 実行委員会を毎月第2火曜日に定例で開催、前回のまとめと次回の企画を立て出演交渉、会場手配等を行い、参加を呼び掛ける。 費用は、入場無料でチップ制を基本とする。 ⑥ 広報の内容と方法 ポスター、回覧板、チラシとホームページ、SNSによる広報、お知らせ希望の参加者にメールを配信する。 ⑦ 他団体(地活協以外の団体)との連携 沢愛高校、鶴見商業高校、今津中学、ザ・ゴールデンパレス大阪 地域に「花と音楽のあるまち」を根付かせ、豊かな地域まちづくりを行う。 地域内の音楽家、芸術家を掘り起こし、自分の住んでいる街で音楽活動を展開して頂く。参加型のアマチュア音楽家の企画と専門性の高い芸術に触れ合う機会を組み合わせ、いろいろな音楽ジャンル、広い世代を繋ぐ場として展開していく。		
事業目的及び期待できる効果	地域に「花と音楽のあるまち」を根付かせ、豊かな地域まちづくりを行う。 地域内の音楽家、芸術家を掘り起こし、自分の住んでいる街で音楽活動を展開して頂く。参加型のアマチュア音楽家の企画と専門性の高い芸術に触れ合う機会を組み合わせ、いろいろな音楽ジャンル、広い世代を繋ぐ場として展開していく。		
事業効果の検証方法	毎回参加者からアンケートを募り、集約し演奏会は良かったかを70%、今後も演奏会を期待する70%を目指す。 参加者数やチップ金額の増減など次回の取り組みのため、毎月の実行委員会にて検証する。		

31 年度

補助事業支出予算書(活動費補助金事業別)

団体名：NP0法人榎本地域活動協議会

事業名：乳幼児子育て支援まつり(スモチル)

分野：子ども・青少年・健康

支出

(単位：円)

項目	全体事業予算額	うち補助対象 予算額	みなし人件費含 補助対象予算額	うち 補助金額	内 訳
消耗品費	51,000	51,000		25,500	手作りおもちゃ(クリスマスツリー)材料費@130×100人(色画用紙・のり・両面テープ) 手作りおもちゃ(ゆらゆらビーズ)材料費@120×100人(ビーズ・ビニールテープ・洗濯のり・容器) 離乳食試食用材料費@120×100人(削り節・昆布・人参・タマネギ・じゃがいも・ホットケーキミックス・アルミパック) 参加賞お菓子@140×100人
印刷製本費	6,000	6,000		3,000	・チラシ(外注分)@4×1,000枚×1回 ・ポスター(外注分)@20×100枚×1回
役務費	3,000	3,000		1,500	保険料@30円×100人
合 計	60,000	60,000		30,000	

※青色防犯パトロール活動における活動率(車両走行距離による)
 $\frac{\text{活動距離}}{\text{総距離}} \times 100 = \frac{\text{#DIV/0!}}{\text{#DIV/0!}} \% (\text{小数点第2位以下切り捨て})$

31 年度

NPO 法人榎本地域活動協議会

補助事業名	ふれあいまつり	分野	その他
事業概要	① 実施日時又は期間 平成 31 年 5 月 26 日 ② 実施場所又は地域 榎本福祉会館、駐車場、道路、榎本南公園、南部包括支援センター ③ 対象者、参加予定人数、スタッフ人数 対象者:地域住民、参加予定人数 1,000 人 スタッフ人数: 190 人 ④ 従事予定時間 40 名×4 回×2 時間 (会議) 190 名×1 日×7 時間 (当日) ⑤ 実施内容・方法 各団体による模擬店、バザー等 音楽演奏、ダンス ⑥ 広報の内容と方法 ポスター、回覧板、チラシ、ホームページ等で地域全体に告知 ⑦ 他団体 (地活協以外の団体) との連携 南部包括支援センター、汎愛高校、鶴見商業高校、今津中学校、子ども子育てプラザ、ライトハウス、雅っ鼓、コーセツ放山、京阪互助センター、大阪バルゴーズ、鶴見区音楽団、ニューオーリンズレッドピーンズ、三菱 UFJ 銀行放出支店 他		
事業目的及び期待できる効果	地域活動協議会の各構成団体の取組みを相互にアピール。 地域住民の親睦を深めるとともに地域コミュニティの活性化を図る。 地域住民に地域活動を紹介し、事業の理解と共感を目指す。		
事業効果の検証方法	参加者へ地域活動が理解出来たのかどうかを無記名の投票を実施。(三択) ① 地域活動が理解できた。②どちらでもない。③理解できない。 ①を 70%を目指す。		

31 年度

補助事業支出予算書 (活動費補助金事業別)

団体名: NPO法人榎本地域活動協議会

事業名: はなてん音楽サロン

分野: 文化・スポーツ

支出

(単位: 円)

項 目	全体事業予算額	うち補助対象 予算額	みなし人件費含 補助対象予算額	うち 補助金額	内 訳
備品修繕料	106,000	106,000		53,000	ピアノ調律@14,000円×4回 機材補修費 (アンプ) 34,000円×1回 (マイク) 16,000円×1回
役務費	2,100	2,100		1,050	ポスター送料 (出演者へ) @420円×5回
委託料	250,000	250,000		125,000	出演料@5,000円×2時間×5名×5回
印刷製本費	30,000	30,000		15,000	・チラシ (外注分) @4×1,000枚×5回 ・ポスター (外注分) @20×100枚×5回
使用料及び貸借料	20,000	20,000		10,000	会場費@10,000円×2回 (ゴールデンパレス)
合 計	408,100	408,100		204,050	

※青色防犯パトロール活動における活動率 (車両走行距離による)

km (活動距離) ÷ km (総距離) × 100 = #DIV/0! % (小数点第2位以下切り捨て)

31年度

補助事業名	榎本盆踊り大会・納涼縁日	分野	文化・スポーツ
事業目的及び期待できる効果	① 実施日時又は期間 31 年 8 月 3 日、4 日(予定)		
	② 実施場所又は地域 榎本小学校校庭		
	③ 対象者、参加予定人数、スタッフ人数 対象者:地域住民、参加予定人数 1,000 人×2 日 スタッフ人数:160 人		
	④ 従事予定時間 50 名×5 回×2 時間(会議) 50 名×2 日間×5 時間(設営・清掃) 160 名×2 日間×8 時間(当日)		
事業概要	⑤ 実施内容・方法 盆踊り、各種団体による模擬店、花火		
	⑥ 広報の内容と方法 ポスター、回覧板、チラシ、ホームページ等で地域全体に告知		
	⑦ 他の団体(地活協以外の団体)との連携 鶴見商業高校、雅っ鼓、鶴見区音楽団 他		
	盆踊りを通じて地域住民の親睦と交流を図る。 豊かな住みよい地域コミュニティづくりを目指す。		
事業効果の検証方法	スタッフ(担い手)から参加者に聞き取り調査を行い、事業の検証を行う。 ・開催日時、日数(参加しやすい曜日を調査) ・どのようなグループで参加されたか、担い手への参加希望 ・このような地域のイベントを今後も望むか、など 「今後も望む」を 70%を目指す。		

31年度

補助事業支出予算書(活動費補助金事業別)

団体名: NPO法人榎本地域活動協議会

事業名: ふれあいまつり

分野: その他

支出

(単位: 円)

項目	全体事業予算額	うち補助対象 予算額	みなし人件費含 補助対象予算額	うち 補助金額	内 訳
消耗品費	141,000	141,000		70,500	スタンプラリー用シール(40枚入)@200円×30袋 会場設営用ブルーシート@2,000円×5枚、養生 テープ@300円×10巻、立入禁止テープ@500円× 4巻 カレー材料代 120,000円(肉、野菜、ルウ、 米、容器等 560人分)
燃料費	5,200	5,200		2,600	プロパン(5kg)@2,600円×2本
食糧費	80,000	0		0	来賓接待費
役務費	31,920	31,920		15,960	証紙@2,000円×1枚、案内状切手@82円×60枚 保険料@25円×1000人分×1日分
委託料①	80,000	80,000		40,000	音楽演奏・ダンス等(6グループ分) 10,000円×2名×2組、10,000円×1名×4組
委託料②	20,000	0		0	音楽演奏・ダンス等(1グループ分)
印刷製本費	6,000	6,000		3,000	・チラシ(外注分)@4×1,000枚×1回 ・ポスター(外注分)@20×100枚×1回
使用料及び賃貸料	7,000	0		0	車借用及び駐車代
合 計	371,120	264,120		132,060	

※青色防犯パトロール活動における活動率(車両走行距離による)

km(活動距離)÷ km(総距離)×100= #DIV/0! % (小数点第2位以下切り捨て)

31 年度

補助事業名	区民まつり	分野	文化・スポーツ
事業概要	① 実施日時又は期間 31 年 9 月 8 日 (日) ② 実施場所又は地域 鶴見緑地公園 ③ 対象者、参加予定人数、スタッフ人数 対象者：鶴見区民 スタッフ人数：100 人 ④ 従事予定時間 50 人×5 日×2 時間 (会議)、10 人×5 日×3 時間 (山車作成)、10 人×1 日×2 時間 (前日準備)、100 人×1 日×6 時間 (当日) ⑤ 実施内容・方法 おでん・枝豆・おにぎり、かき氷、ジュース・ビール等販売。山車を作製し、地域の子どもにも参加を募り、大人と共にパレードに参加。 ⑥ 広報の内容と方法 ホームページなどで取り組みを紹介する。 山車作成の過程等を FB 等で紹介、山車を担ぐ子どもを集める。 ⑦ 他団体 (地活協以外の団体) との連携 榎本小学校		
事業目的及び期待できる効果	地域のコミュニティ作り、繋がりの強化を図る。 いきいき教室の子どもたちと指導者が力を合わせて山車を作製する事で子どもたちが地域活動の一員としての役割を担う。 日常的なコミュニケーションの高まり。 子どもたちが地域活動の担い手となる。		
事業効果の検証方法	子どもたち、参加者 (担い手) に聞き取り調査を行い、他の活動にも参加してみたいか等、地域活動への参加の意思や意見を求める。 他の活動にも参加してみたい 50% を目指す。		

(様式第1号一別紙2-②)

1枚中 1枚

31 年度

補助事業支出予算書 (活動費補助金事業別)

団体名：NPO 法人榎本地域活動協議会

事業名：榎本盆踊り大会・納涼縁日

分野：文化・スポーツ

支出

(単位：円)

項 目	全体事業予算額	うち補助対象 予算額	みなし人件費合 補助対象予算額	うち 補助金額	内 訳
消耗品費	216,100	216,100		108,050	団扇@60円×1000本 子ども用菓子@100円×800人 提灯 新規分@2,400円×7個 花火@2,000円×10個、1,000円×15個、500円×10個 結束バンド@1,320円×5袋、チャッカマン@100円×7本、 軍手@300円×10袋、蚊取り線香@1,200円×5缶 花火時用やけどの薬 @1,000円×3個
食糧費①	40,000	40,000		20,000	スタッフ飲料@125円×160人×2日
食糧費②	30,000	0		0	来賓接待費
役務費	30,000	30,000		15,000	保険料@15円×1,000人×2日
委託料	607,000	607,000		303,500	電気工事仮設設営撤去一式147,000円、ゴミ処理10,000円 音頭取り出演料 5人×4時間×6,250円×2日分 250,000円 やぐらリース@200,000円
印刷製本費	6,000	6,000		3,000	・チラシ (外注分) @4×1,000枚×1回 ・ポスター (外注分) @20×100枚×1回
使用料及び賃貸料①	84,000	84,000		42,000	投光器 (燃料費含む) @5,250×8台×2日
使用料及び賃貸料②	4,000	0		0	車借用
合 計	1,017,100	983,100		491,550	

※青色防犯パトロール活動における活動率 (車両走行距離による)

$$\frac{\text{km (活動距離)}}{\text{km (総距離)}} \times 100 = \frac{\#DIV/0!}{\%} \text{ (小数点第2位以下切り捨て)}$$

(様式第1号一別紙1-②)

事業計画書

NPO法人榎本地域活動協議会

31年度

補助事業名	榎本大運動会	分野	文化・スポーツ
事業概要	① 実施日時又は期間 31年10月 ② 実施場所又は地域 榎本小学校 ③ 対象者、参加予定人数、スタッフ人数 対象者:地域住民、参加予定人数 1,200人 スタッフ人数:200人 ④ 従事予定時間 50名×5回×2時間(会議)50名×2日×5時間(設営・機材点検) 200名×1日間×8時間(当日) ⑤ 実施内容・方法 個人走、玉入れ、ジャンケン大会、綱引き、風船割り、サッカーPK等 ⑥ 広報の内容と方法 ポスター、回覧板、チラシ、ホームページ等で地域全体に告知 ⑦ 他団体(地活協以外の団体)との連携 今津中学校吹奏楽部		
事業目的及び期待できる効果	運動会を通じて地域住民の親睦と交流を図り、地域住民の団結力を高め、より豊かな住みよい地域コミュニティづくりを目指す。 地域住民に地域活動の機会を提供することで、幅広い住民の地域活動への参加を促すとともに、ご近所付き合いの深まりを図る。 事業の開催により地域住民が参加者として触れ合う中で日常生活においても助け合いの心が生まれる。		
事業効果の検証方法	各町会の参加人数を把握する。 新しく参加された方の満足度を聞く。 満足度70%を目指す。		

(様式第1号一別紙2-②)

1枚中 1枚

31年度

補助事業支出予算書(活動費補助金事業別)

団体名:NPO法人榎本地域活動協議会

事業名:区民まつり

分野:文化・スポーツ

支出 (単位:円)

項目	全体事業予算額	うち補助対象予算額	みなし人件費含む補助対象予算額	うち補助金額	内 訳
消耗品費①	248,100	248,100		124,050	山車本体、飾りつけ 折り紙(100枚入)@300円×10袋、両面テープ@150円×20個、風船(10個入)@100円×10袋、養生テープ@300円×5巻、ボンド@300円×5個、ガムテープ@150円×20個、紙コップ(10個入)@100円×10袋、セロテープ(5巻入)@300円×10袋、毛糸@300円×20個、モール@100円×30個、紙粘土@300円×30袋、ペンキ@500円×15個、マジックペン(10本入)@1,000円×5箱、色画用紙(100枚入)@500円×5袋、発泡ウレタン@2300円×10本、絵の具@700円×4箱 コロケ@120×2個×300人、ジュース@100円×500本 かき氷:氷1貫@440円×30個 コンデンスミルク@500円×4個 みつ@700円×7本 カップ(1000個入)@8,600円×1箱 ストロー(500本入)@400円×4袋、枝豆@200円×50個、おにぎり@100円×100個
消耗品費②	47,500	0		0	ビール@24缶入×10ケース×4750円
食糧費	30,000	0		0	スタッフ昼食代@300円×100人
燃料費	2,600	2,600		1,300	プロパン(5kg)@2,600円×1本
合 計	328,200	250,700		125,350	

※青色防犯パトロール活動における活動率(車両走行距離による)
 $\frac{\text{km(活動距離)}}{\text{km(総距離)}} \times 100 = \frac{\#DIV/0!}{\#DIV/0!} \% (\text{小数点第2位以下切り捨て})$

31年度

NPO法人榎本地域活動協議会

補助事業名	ふれあい餅つき大会	分野	子ども・青少年
事業概要	① 実施日時又は期間 31年12月29日(日)予定		
	② 実施場所又は地域 榎本福祉会館		
	③ 対象者、参加予定人数、スタッフ人数 対象 地域住民 約300人 スタッフ人数:50人		
	④ 従事予定時間 10名×2回×2時間(会議)50名×1日×6時間(当日)		
	⑤ 実施内容・方法 榎本小学校児童、特に菜生会(老人会)に呼びかけ世代を繋ぐ行事として定着化させる。		
	⑥ 広報の内容と方法 がスター、回覧板、チラシ、ホームページ等で地域全体に告知。		
	⑦ 他団体(地活協以外の団体)との連携 大阪バルコプ、今津中学校		
事業目的及び期待できる効果	お餅つきを体験することで、地域コミュニティの活性化を図り、地域の歳時記とし、高齢者の生活の知恵を子どもたちに伝承する機会とする。 高齢者と子どもたちが共同作業でお餅を作ることで、世代間のつながりを深めて地域コミュニティの活性化が図れる。		
事業効果の検証方法	参加者の感想をアンケート形式で確認して次回に生かす。 地域のイベントに今後も参加したいか? を70%目指す。		

31年度

補助事業支出予算書(活動費補助金事業別)

団体名: NPO法人榎本地域活動協議会

事業名: 榎本大運動会

分野: 文化・スポーツ

支出

(単位: 円)

項目	全体事業予算額	うち補助対象予算額	みなし人件費含補助対象予算額	うち補助金額	内 訳
消耗品費①	159,480	159,480		79,740	賞状用紙(10枚入)@900円×1、マグネット@300円×10個、のし紙@170円×4袋、両面テープ@100円×5巻 運動会参加賞@110円×1200人 石灰@1,100円×6袋=6,600円、スターター火薬@450円×4=1,800円、風船(100個入)@1,200円×3箱=3,600円 養生テープ@300円×10巻、ロープ@5,000円×1巻、軍手@300円×8袋
消耗品費②	400,000	0		0	福引抽選品・競技用商品・じゃんけん大会景品・抽選用ビニール袋
食糧費	30,000	0		0	来賓・出演者接待費
印刷製本費	103,500	103,500		51,750	プログラム作成費@12.5円×7800枚=97,500円 ・チラシ(外注分)@4×1,000枚×1回 ・ポスター(外注分)@20×100枚×1回
役務費	63,600	63,600		31,800	保険料@53円×1200人
委託料	20,000	0		0	地元団体出演料
使用料及び賃貸料	2,000	0		0	車借用
合 計	778,580	326,580		163,290	

※青色防犯パトロール活動における活動率(車両走行距離による)

km(活動距離)÷ km(総距離)×100= #DIV/0! % (小数点第2位以下切り捨て)

31 年度

補助事業名	はぐくみ地域子ども育成事業	分野	子ども・青少年
事業概要	① 実施日時又は期間 31 年 4 月～32 年 3 月 ② 実施場所又は地域 榎本地域 ③ 対象者、参加予定人数、スタッフ人数 対象者：地域住民 スタッフ人数：20 人 参加者 800 名 ④ 従事予定時間 夙作り 10 人×2 時間、ラジオ体操 5 人×4 カ所×2 時間 菜の花カーにばる 当日 20 人×7 時間、練習 3 人×4 日×1 時間 ⑤ 実施内容・方法 夙づくり教室 夏季ラジオ体操 ソフトボール・キックベースボール活動等 はぐくみ菜の花カーにばる ⑥ 広報の内容と方法 広報紙、ホームページなどで取り組みを紹介する。 ブログによる事業予告・報告を行う。 ⑦ 他団体（地活協以外の団体）との連携 榎本小学校・今津中学校 保護者以外の大人の参加によって地域ぐるみで子育てを行う意識が芽生える。		
事業目的及び期待できる効果	若い世代の地域行事への参加により、より参画しやすい地域活動を目指す。 地域と子どもを繋ぐ架け橋となる。 子どもたちが地域の大人たちの教えを受けながら、幼児の年代から地域の活動に参加していることが自然な環境づくりが図れる。子どもたちを地域が応援していることが実証できる。		
事業効果の検証方法	参加者に関き取りを行い、次に期待する意見を把握する。 今後この事業に参加したいか？ を 70%を目指す。		

31 年度

補助事業支出予算書（活動費補助金事業別）

団体名：NPO法人榎本地域活動協議会

事業名：ふれあい餅つき大会

分野：子ども・青少年

支出					(単位：円)
項 目	全体事業予算額	うち補助対象 予算額	みなし人件費含 補助対象予算額	うち 補助金額	内 訳
消耗品費	ゝ 90,000	90,000		ゝ 45,000	もち米@500円×80kg=40,000円、ゆであずき 200人分(10kg)7,500円、きな粉(4kg) 5,000円、 上白糖(10kg)2,000円、とり粉(10kg)5,500円、 醤油@200円×5本、キッチンペーパー@100円× 5個、マスク@500円×1、紙皿@200円×100 袋、消毒液@1,000円×3、紙コップ@200円×10 袋、深皿@200円×10袋、桜エビ@100円×10袋
燃料費	ゝ 7,800	7,800		ゝ 3,900	プロパン (5kg) @2,600円×3本
役務費	ゝ 3,900	3,900		ゝ 1,950	保険料@13円×300人
合 計	ゝ 101,700	101,700		ゝ 50,850	

※青色防犯パトロール活動における活動率（車両走行距離による）

km(活動距離)÷ km(総距離)×100= #DIV/0! % (小数点第2位以下切り捨て)

31年度

NPO法人榎本地域活動協議会

補助事業名	まちなか防災・避難所開設訓練	分野	防災・防犯
事業概要	① 実施日時又は期間 31年7月～32年2月 ② 実施場所又は地域 榎本全地域及び榎本小学校、榎本福祉会館 ③ 対象者、参加予定人数、スタッフ人数 対象者：地域住民、参加予定人数 訓練 1000人、着衣泳 50人 講演会 70名 スタッフ人数：200人 ④ 従事予定時間 水難救助：50人×1日×4時間、夜間訓練及び準備：20人×1日×6時間 防災訓練当日：100人×1日×7時間、防災講演会：5人×1日×2時間、その他会議：100人×5日×2時間 ⑤ 実施内容・方法 災害に備えて全住民を対象に防災訓練を実施する(1回) 防災講演会を実施する(1回) 着衣泳訓練(1回) ⑥ 広報の内容と方法 ポスター、回覧板、チラシ、ホームページ等で地域全体に案内 ⑦ 他の団体(地活協以外の団体)との連携 汎愛高校、南部包括支援センター、地域内企業福祉事業所 大規模災害に備え地域住民で防災意識を共有し、災害が起きてもあわてず行動できるよう、日頃から地域住民で点検・確認することにより、安全で安心なまちづくりを目指す。避難所開設訓練によって自主防災組織の育成を図っていく。障がい者、旅行者、外国人等への対応も出来るようにする。 防災意識の向上		
事業目的及び期待できる効果			
事業効果の検証方法	訓練参加数 1000人を目標とし、参加者アンケート実施によって 防災意識が高まったとするとする人、我が家の防災を見直そうと思った人 70%以上を目指す		

31年度

補助事業支出予算書(活動費補助金事業別)

団体名：NPO法人榎本地域活動協議会

事業名：はぐくみ地域子ども育成事業

分野：子ども・青少年

支出

(単位：円)

項目	全体事業予算額	うち補助対象 予算額	みなし人件費含 補助対象予算額	うち 補助金額	内 訳
消耗品費	226,400	226,400		113,200	風材料費@180円×100個、木工ボンド@300円×20本 ラジオ体操参加賞 方眼ノート@120円×800冊 運動場石灰@1,100円×24袋 ベース(キッカー式・ソフト一式) 40,000円 ライン引き 30,000円 マジック300円×10セット、画用紙100円×10袋、セロテープ300円×10巻、カッター300円×10本
委託料	40,000	40,000		20,000	はぐくみ菜の花カーにばる出演料1グループ4人×1時間×10,000円
合 計	266,400	266,400		133,200	

※青色防犯パトロール活動における活動率(車両走行距離による)

km(活動距離)÷ km(総距離)×100= #DIV/0! % (小数点第2位以下切り捨て)

事業計画書

NPO 法人榎本地域活動協議会

31 年度

補助事業名	青色防犯パトロール	分野	防災・防犯
事業概要	① 実施日時又は期間 年間全期間（月～土）一日 2～3 コマ ② 実施場所又は地域 榎本地域全域 ③ 対象者、参加予定人数、スタッフ人数 対象 榎本全地域住民 スタッフ人数：青色防犯パトロール隊員 90 人 ④ 従事予定時間 1 回 2 人×800 回×1 時間 ⑤ 実施内容・方法 榎本小学校児童の登下校時、夕方及び夜間に青色防犯パトロールカーによるパトロールを行う。大阪府警の安まちメールを活用、随時出動を行う。青色防犯パトロール車によるアナウンス活動 ⑥ 広報の内容と方法 広報紙、ホームページ等で地域全体に案内 ⑦ 他団体（地活協以外の団体）との連携 榎本小学校・鶴見警察署		
事業目的及び期待できる効果	ひたたくり等の犯罪抑止や交通事故の防止を地域住民自らの力で実現する。 町会長、防犯委員、青少年福祉委員、青少年指導委員などを中心に青色防犯パトロール隊員の日常活動の中で地域との結束力を高める。 街頭犯罪の減少、青少年の問題行動の抑止、地域住民の関心の高まり。		
事業効果の検証方法	鶴見警察署による犯罪発生件数発表等で検証 青色防犯パトロール隊員の活動日誌や気づき欄、その集約で検証 発生件数の減少を目指す。		

1枚中 1枚

31 年度

補助事業支出予算書（活動費補助金事業別）

団体名：NPO法人榎本地域活動協議会

事業名：まちなか防災・避難所開設訓練

分野：防災・防犯

支出

(単位：円)

項目	全体事業予算額	うち補助対象 予算額	みなし人件費含 補助対象予算額	うち 補助金額	内訳
報償費	20,000	20,000	30,000	15,000	講演会講師料@10,000円×2時間
消耗品費	301,040	301,040	451,560	225,780	ブルーシート@2,000円×3枚、 立ち入り禁止テープ@500円×7巻、 養生テープ@300円×30巻、 両面テープ@150円×30巻、 ラップ@400円×20個、 ビニール手袋@680円×3箱、 訓練啓発物品@100円×1,000人、 アルファ米@11,000円×8箱 防災無線@40,000円×2台
燃料費	5,200	5,200	7,800	3,900	プロパン（5kg）@2,600円×2本、
食糧費	55,000	55,000	82,500	41,250	前日準備、当日併せて@500円×110人分
役務費	49,950	49,950	74,925	37,462	保険料@45円×1000人 保険料・着衣水泳訓練時 @23円×50人 パネル郵送料@2,180円、 銀行振込料@216円×3回、@324円×3回
貸借料	4,000	4,000	6,000	3,000	車貸借料
印刷製本費	6,000	6,000	9,000	4,500	・チラシ（外注分）@4×1,000枚×1回 ・ポスター（外注分）@20×100枚×1回
合計	441,190	441,190	661,785	330,892	

※青色防犯パトロール活動における活動率（車両走行距離による）

m（活動距離）

m（総距離）×100

#DIV/0!

%（小数点第2位以下切り捨て）

31年度

NP0 法人榎本地域活動協議会

補助事業名	安心安全防犯活動	分野	防災・防犯
事業概要	① 実施日時又は期間 年間全期間（イベント年間約10回、その他適時）		
	② 実施場所又は地域 榎本小学校下を中心とした地域		
	③ 対象者、参加予定人数、スタッフ人数 対象 一般地域住民 スタッフ人数：70人（年間延べ 約600人）		
	④ 従事予定時間 30人×1日×12ヶ月×1時間		
	⑤ 実施内容・方法 行事ごとに周辺道路の交通安全対策を展開する。 夏休み期間や年末の夜間見回り、火の用心・防火キャンペーンを行う。 制服、笛、ライトなど装備品の整備、緊急時や災害時のグッズの備蓄、 整備を行う。防犯カメラの補修・修繕を行い、初期の性能を維持してい く。		
事業目的及び期 待できる効果	⑥ 広報の内容と方法 ホームページ、広報紙での宣伝を行う。		
	⑦ 他団体（地活協以外の団体）との連携 鶴見区役所、鶴見警察署、鶴見消防署 地域の安全・安心を自らの責任と力で築いていく 地域行事に参加者の安全を確保していくことで支え、自転車マナーや自動車 の安全通行を啓発する。 青少年の健全育成、非行防止を関係団体と協力して取り組み時季毎に必要な 取り組みを行うと共に、日常的にまちの巡回を行う。 防犯灯と防犯カメラの設置によって、犯罪の抑止や自転車マナー、自動車の 安全通行を啓発する。 また有事の際には積極的に情報を提供し、地域の安心安全に役立てる。		
事業効果の 検証方法	交通事故及び犯罪発生件数、場所の分析を関係機関と連携し行っていく。参 加者への聞き取りや、経験や生活の知恵を積み重ねていく。 犯罪の発生件数減少を目指す。		

(様式第1号一別紙2-②)

1枚中 1枚

31年度

補助事業支出予算書（活動費補助金事業別）

団体名：NP0法人榎本地域活動協議会

事業名：青色防犯パトロール

分野：防災・防犯

支出

(単位：円)

項目	全体事業予算額	うち補助対象 予算額	みなし人件費含 補助対象予算額	うち 補助金額	内訳
消耗品費	12,000	12,000	18,000	9,000	青パトアナウンス用CD@500円×2、青パト日誌用 バインダー@500円×4、ボールペン@200円×10 本、青パトランプ@7,000円×1個
燃料費（*）	130,000	130,000	195,000	97,500	ガソリン代@130円÷8km/L×8,000km
食糧費	5,760	5,760	8,640	4,320	夏休み巡視お茶@120円×2人×24日
備品修繕料（*）	39,000	39,000	58,500	29,250	法定点検費用@25,000円、タイヤ修理費@2,000 円、オイル交換料@5,000円×2回＋工賃@1,000 円×2回
役務費（*）	46,330	46,330	69,495	34,747	自動車保険料
合計	233,090	233,090	349,635	174,817	

※青色防犯パトロール活動における活動率（車両走行距離による）

8,000 m（活動距離） 8,000 m（総距離）×100 100.0 %（小数点第2位以下切り捨て）

31 年度

補助事業名	榎本児童見守り活動	分野	防災・防犯
事業概要	① 実施日時又は期間 年間を通して実施 榎本小学校児童の登下校時		
	② 実施場所又は地域 榎本小学校児童の登下校道路、校区内の通行量の多い交差点		
	③ 対象者、参加予定人数、スタッフ人数 対象 榎本小学校児童 約 800 人 スタッフ人数：60 人		
	④ 従事予定時間 60 人×1 日×12 ヶ月×2 時間		
	⑤ 実施内容・方法 登下校道路の要所に見守り活動中と分かるユニフォームでたち、子どもたちへの声掛けを行い、通行人、通行ドライバーに安全を呼びかける。		
	⑥ 広報の内容と方法 衆生会（老人会）、PTA を中心に取り組みの案内を行い、協力者を募る。見守り活動自体が目立つ展開を行っているので広報を兼ねることができる。		
	⑦ 他団体（地活協以外の団体）との連携 榎本小学校、鶴見警察署、鶴見区役所		
事業目的及び期待できる効果	児童生徒の安全を地域の力で見守り、被害発生を未然に防ぐ。 顔見知りのお年寄りが街角に立つことで子どもたちとのコミュニケーションが日常のものとなる。 自然な声掛けや挨拶が交わされるまちを作っていく。 子どもたちの安全を地域住民自身が担っていることをアピールすること地域の安心を高め、犯罪の少ないまちを実現していく。		
事業効果の検証方法	犯罪事故発生件数の分析、参加者に対する聞き取りを行う。子どもたちの受け止めを小学校から聞かせていただく。犯罪の発生件数減少を目指す。		

31 年度

補助事業支出予算書（活動費補助金事業別）

団体名：NP0法人榎本地域活動協議会

事業名：安心安全防犯活動

分野：防災・防犯

支出

(単位：円)

項目	全体事業予算額	うち補助対象 予算額	みなし人件費含 補助対象予算額	うち 補助金額	内訳
消耗品費	2,400	2,400	3,600	1,800	防犯の日用スタッフお茶 2L (10人分) @ 200円×3本×夏季4ヶ月
光熱水費	54,000	54,000	81,000	40,500	防犯カメラ電気代@1ヶ月300円×15台×12ヶ月
備品修繕料	250,000	250,000	375,000	187,500	防犯カメラ修理費@50,000円×5台
合計	306,400	306,400	459,600	229,800	

※青色防犯パトロール活動における活動率 (車両走行距離による)

m (活動距離) m (総距離) × 100 #DIV/0! % (小数点第2位以下切り捨て)

31 年度

補助事業名	児童公園管理	分野	環境
① 実施日時又は期間 年間を通した公園整備 (大規模清掃年間1回) ② 実施場所又は地域 榎本地域の児童公園 (榎本北公園、阿遅速雄神社児童公園) ③ 対象者、参加予定人数、スタッフ人数 対象者：榎本地域住民 スタッフ人数：50人 ④ 従事予定時間 2人×2日×12ヶ月×2時間×2カ所、30人×1日×2時間×2カ所 ⑤ 実施内容・方法 遊具の塗装や修理の実施。 定期的に清掃、草刈り、危険箇所の点検整備を行う。 ⑥ 広報の内容と方法 参加者を回覧板などで呼びかける。 ⑦ 他団体 (地活協以外の団体) との連携 阿遅速雄神社 榎本小学校			
事業概要	児童公園を整備、管理して子どもたちの安全な遊び場として提供する。 地域内の児童公園を自らの手で整備、清掃することで、愛着を持ち、マナーの向上と子どもたちの見守りを日常化する。屋外で遊ぶ機会を子どもたちに提供する。まちの景観環境を豊かにする。		
事業目的及び期待できる効果	児童公園維持管理の取り組みへの参加者の意見を集約する。 安全な遊び場を提供できたという意見を全体の70%を目指す。		
事業効果の検証方法			

31 年度

補助事業支出予算書 (活動費補助金事業別)

団体名：NPO法人榎本地域活動協議会

事業名：榎本児童見守り活動

分野：防災・防犯

支出

(単位：円)

項目	全体事業予算額	うち補助対象 予算額	みなし人件費含 補助対象予算額	うち 補助金額	内訳
消耗品費	100,200	100,200	150,300	75,150	ネックウォーマー@760円×60枚、冬用帽子@910円×60枚
合計	100,200	100,200	150,300	75,150	

※青色防犯パトロール活動における活動率 (車両走行距離による)

m (活動距離) m (総距離) × 100 #DIV/0! % (小数点第2位以下切り捨て)

31年度

補助事業名	街路灯 LED 化	分野	防災・防犯／環境
事業概要	① 実施日時又は期間 年間通じ全期間 ② 実施場所又は地域 榎本地域の街路灯 ③ 対象者、参加予定人数、スタッフ人数 対象者：榎本地域住民 スタッフ人数：30人 ④ 従事予定時間 30人×5回×2時間（会議） ⑤ 実施内容・方法 地域内の街路灯のLED化を5カ年計画で進める。 1年間に約40基取り替えを実施する。 ⑥ 広報の内容と方法 各町会回覧等によって周知する。 ⑦ 他団体（地活協以外の団体）との連携 鶴見区役所		
事業目的及び期待できる効果	地域内の街路灯の老朽化も進む中、LED化を進めることで、地域内の整備が必要な街路灯の把握ができる。 より寿命が長く電気代の節約にもなるLEDを使用することで、各町会の負担を軽減することが出来、夜道の地域住民の安全を確保することが出来る。 保守点検・整備費の削減。消えたままの街路灯の把握・整備		
事業効果の検証方法	実施した町会の町会長に聞き取り調査を行う。部会での意見交換も行う。 電気代の節約になり、町会の負担を軽減できたという意見を全体の70%を目指す。		

(様式第1号一別紙2-②)

1枚中 1枚

31年度

補助事業支出予算書（活動費補助金事業別）

団体名：NPO法人榎本地域活動協議会

事業名：児童公園管理

分野：環境

支出

(単位：円)

項目	全体事業予算額	うち補助対象 予算額	みなし人件費含 補助対象予算額	うち 補助金額	内訳
備品修繕費	100,000	100,000	150,000	75,000	遊具補修費（鉄棒修理@100,000円）
役務費	8,070	8,070	12,105	6,052	保険料（@4,035円×2カ所）1年間
光熱水費	48,000	48,000	72,000	36,000	電気代@2,000円×2カ所×12ヶ月
消耗品費	12,000	12,000	18,000	9,000	軍手@300円×40袋（10双入）
食糧費	5,000	5,000	7,500	3,750	夏季スタッフ用お茶@100円×50本
合計	173,070	173,070	259,605	129,802	

※青色防犯パトロール活動における活動率(車両走行距離による)

 km(活動距離)÷ km(総距離)×100=

#DIV/0!

 % (小数点第2位以下切り捨て)

31 年度

補助事業名	ふれあい喫茶	分野	福祉
	① 実施日時又は期間 31 年 4 月～32 年 3 月 ② 実施場所又は地域 榎本福祉会館 ③ 対象者、参加予定人数、スタッフ人数 榎本地域を中心に 延べ約 1,000 人 スタッフ人数：のべ約 180 人 ④ 従事予定時間 15 名×12 回（年間）×4 時間 ⑤ 実施内容・方法 榎本福祉会館内でコーヒー・パン 100 円、ゆで卵 20 円などを販売提供し、参加者相互の親睦をはかる。 女性部を中心にしたボランティアスタッフや担当町会による会場設営で自主運営を図り、主催する側の企画運営力を育んでいる。 ⑥ 広報の内容と方法 チラシ、ホームページ等で地域全体に案内 ⑦ 他団体（地活協以外の団体）との連携 福祉事業所やボランティア等との連携により参加等をサポートする。		
事業目的及び期待できる効果	第3日曜日の午前中は榎本福祉会館の「ふれあい喫茶」でコーヒーを飲みながら談笑することとを生活の一部となるよう定着させ、地域住民のふれあいの機会を提供する。 高齢者を中心に、家の外に出て地域の中で交流する空間として参加を働きかけ、地域コミュニティの形成や仲間との楽しみを共有して貰う。 参加者の口コミや誘い合いに依って参加者を拡大させる。		
事業効果の検証方法	参加者に対する聞き取り調査を行う。 たくさんの方と話すことが出来た。70%を目指す。		

31 年度

補助事業支出予算書（活動費補助金事業別）

団体名：NPO法人榎本地域活動協議会

事業名：街路灯 LED化

分野：防災・防犯／環境

支出

(単位：円)

項目	全体事業予算額	うち補助対象 予算額	みなし人件費含 補助対象予算額	うち 補助金額	内訳
消耗品費	428,000	428,000	642,000	321,000	LED電球@8000円×40本、取付バンド@1200円×40本、取付金具@1500円×40本
委託料	200,000	200,000	300,000	150,000	工事費@5,000円×40基
役務費	63,200	63,200	94,800	47,400	関電申請料、消費税
合計	691,200	691,200	1,036,800	518,400	

※青色防犯パトロール活動における活動率(車両走行距離による)

km(活動距離)÷km(総距離)×100=

#DIV/0!

% (小数点第2位以下切り捨て)

31 年度

補助事業名	高齢者食事サービス	分野	福祉
	① 実施日時又は期間 31 年 4 月～32 年 3 月 ② 実施場所又は地域 榎本福祉会館 ③ 対象者、参加予定人数、スタッフ人数 対象 榎本地域に住む高齢者独居、高齢者世帯で希望する参加者（延べ約 1430 人） スタッフ人数：150 人 ④ 従事予定時間 15 名×10 回（年間）×4 時間 ⑤ 実施内容・方法 町会を通して参加者を集約し、定例の食事会（榎本福祉会館）に招く。 個人負担 1 回 300 円 毎月保健師による健康指導や健康相談を行い、幼稚園児との交流も行う。 食材は新鮮で安全なものを調達し、季節にあった献立を手作りする。 ⑥ 広報の内容と方法 SNS での活動紹介、各町会長や女性部長による呼びかけ ⑦ 他団体（地活協以外の団体）との連携 鶴見区役所（保健師の毎回参加） 幼稚園、保育園の園児との交流		
事業概要			
事業目的及び期待できる効果	高齢者の独居、高齢者世帯の孤立化を防ぎ、一緒に食事を取ることを通して地域コミュニティを育んでいく。 保健師の四季にわたるお話しや簡単な体操を指導していただき啓発を行う。 幼稚園児の訪問を受け、交流を図る。 季節毎の食材で手作りした食事を提供し、豊かな食環境に資する。		
事業効果の検証方法	参加者の声の聞き取りをきめ細かにを行い、集約していく。 外に出るいい機会になった、70%を目指す。		

31 年度

補助事業支出予算書（活動費補助金事業別）

団体名：NPO法人榎本地域活動協議会

ふれあい喫茶

分野：福祉

支出

(単位：円)

項目	全体事業予算額	うち補助対象 予算額	みなし人件費含 補助対象予算額	うち 補助金額	内訳
消耗品費	144,000	144,000	216,000	108,000	材料費@12,000×12ヶ月
合計	144,000	144,000	216,000	108,000	

※青色防犯パトロール活動における活動率(車両走行距離による)

km (活動距離) ÷ km (総距離) × 100 = #DIV/0! % (小数点第2位以下切り捨て)

31年度

補助事業名	子育てサロン	分野	福祉
事業概要	① 実施日時又は期間 31年4月～32年3月	榎本福祉会館 榎本福祉会館 スタッフ人数 榎本校下を中心に乳幼児と保護者 延べ約600人 スタッフ人数：50人	福祉
	② 実施場所又は地域		
	③ 対象者、参加予定人数、スタッフ人数		
	④ 従事予定時間 10名×23回（年間）×3時間		
	⑤ 実施内容・方法 榎本福祉会館内で保健師を交えて子育ての中の母親や子ども同士の交流を図る。子育て相談やおもちゃを使った遊びや体験、体重・身長計による乳幼児の身体測定 別に参加母親のおしゃべり会も実施している。		
	⑥ 広報の内容と方法 チラシ、ホームページ等で地域全体に案内 ⑦ 他団体（地活協以外の団体）との連携 区内の障がい者支援グループとの連携、鶴見区役所		
事業目的及び期待できる効果	子育て期の親子を孤立させず、地域で支援する仕組みを実体化させる。 新たな地域活動の担い手を掘り起こしていく。 子育てに係る事業所、ボランティア、民生児童委員の連携を常態化し、地域の子育て資源の拡充に資する。		
事業効果の検証方法	参加者(子育て期の親)に聞き取りを行い、調査を行う。 外に出る機会となり、他の母親との交流の場を得られた、70%を目指す。		

31年度

補助事業支出予算書(活動費補助金事業別)

団体名：NPO法人榎本地域活動協議会

高齢者食事サービス

分野：福祉

支出

(単位：円)

項目	全体事業予算額	うち補助対象 予算額	みなし人件費含 補助対象予算額	うち 補助金額	内訳
役務費	¥ 63,000	63,000	¥ 94,500	¥ 47,250	検便@420円×150人分
消耗品費	¥ 395,000	395,000	¥ 592,500	¥ 296,250	35,000×11回、一口鍋物コンロ@10,000円×1台
合計	¥ 458,000	458,000	¥ 687,000	¥ 343,500	

※青色防犯パトロール活動における活動率(車両走行距離による)

km(活動距離) ÷ km(総距離) × 100 = #DIV/0! % (小数点第2位以下切り捨て)

31 年度

補助事業名	ネットワーク委員会	分野	福祉
	① 実施日時又は期間 31 年 4 月～32 年 3 月 ② 実施場所又は地域 榎本福祉会館、榎本小学校 ③ 対象者、参加予定人数、スタッフ人数 榎本地域住民を中心に希望者 参加予定者 年間延べ約 600 人 スタッフ人数：50 人 ④ 従事予定時間 10 名×108 回（年間）×2 時間（各サークル活動） 20 名×12 回（年間）×2 時間（各単位町会ネットワーク委員会） 50 名×2 回（年間）×2 時間（ネットワーク全体会） ⑤ 実施内容・方法 要援護者の見守り支援を行う。男の台所、絵手紙教室、手芸サークル等 グループ毎に参加メンバーを募り、自主的な運営を行う。障がい児童に よるグループ「夢舞隊」の活動時間を定例化するとともにふれあいまっ りや盆踊りなど地域活動協議会の大きな行事にグループ毎に参加する。 ⑥ 広報の内容と方法 ホームページ上で取組みの紹介を行い、ポスターで参加者を募る。 ⑦ 他団体（地活協以外の団体）との連携 榎本小学校、南部包括支援センター		
事業概要			
事業目的及び期待できる効果	グループ毎に趣味を活かした仲間作りを行う。 男の台所では、中高齢男性の食の自立を図り、地域活動参加の契機とする。 高齢者を中心とした参加で、世代の広がりや豊かな人間関係の促進を図る。 仲間を通じた相互の支え合いを参加者の中に根付かせていく。 地域のセーフティネットとして実効ある役割を果たしていく。		
事業効果の検証方法	参加者への聞き取りによる調査を行う。 外に出る機会が増え、仲間作りのきっかけになった、70%を目指す。		

31 年度

補助事業支出予算書（活動費補助金事業別）

団体名：NP0法人榎本地域活動協議会

子育てサロン

分野：福祉

支出

(単位：円)

項目	全体事業予算額	うち補助対象 予算額	みなし人件費含 補助対象予算額	うち 補助金額	内訳
役務費	30,900	30,900	46,350	23,175	保険料@30円×30人×21回 クリーニング代じゅうたん@2,900円×2枚、カー ペット@2,900円×1枚・敷きパッド@1,650円×2 枚
消耗品費	19,100	19,100	28,650	14,325	ボールプール@3,500円×1個・水遊びプール@ 4,200円×1個・つり下げ名札@100円×100枚・コ ピー用紙@400円×1個・人参@100円×5本・上白 糖@200円×1袋・寒天パウダー@100円×2箱・ス プーン@100円×1袋
合計	50,000	50,000	75,000	37,500	

※青色防犯パトロール活動における活動率(車両走行距離による)

km(活動距離) ÷ km(総距離) × 100 = #DIV/0! % (小数点第2位以下切り捨て)

31年度

補助事業名	広報(榎本ふれあい通信・ホームページ)	分野	広報
事業概要	① 実施日時又は期間 31年4月～32年3月		
	② 実施場所又は地域 榎本全地域		
	③ 対象者、参加予定人数、スタッフ人数 対象 榎本小学校下全戸配布、地域内事業所、学校等へも配布 印刷部数 9000部 スタッフ人数:10人		
	④ 従事予定時間 10名×16回(年間)×2時間(会議) 10名×約20回(年間)×6時間(行事)		
	⑤ 実施内容・方法 広報委員会を中心に各地活協関係団体に窓口を置き、情報提供を双方向で行い、榎本小学校下の情報を中心に情報提供を行う。 町会の回覧板配布ルートに榎本ふれあい通信をのせ、全戸配布する。年間 定期号4号 号外1号 ホームページを開き、ブログ、フェイスブック、ツイッター、LINE@を組み合わせて活用した ICT 情報をインターネット上に配信する。身近な出来事を取り上げ、お知らせと啓発を丁寧に行う。イベントポスター・チラシ作成。		
	⑥ 広報の内容と方法 ふれあい通信の全戸配布とインターネット活用		
	⑦ 他団体(地活協以外の団体)との連携 榎本小学校		
事業目的及び期待できる効果	地域活動の動脈として情報の双方向性を実現する。情報の流し方が中央管理的な一方的なものでなく、地活協各団体の窓口を通して発信を受け止め、みんなで作る広報、ホームページを目指す。 榎本地域活動協議会の認知度を高め、支援の幅を広げると共に地域内の資源の掘り起こしを目指す。地域の情報を交流し、相互の情報を共有できる。 新たな参加者や担い手を結べる。		
事業効果の検証方法	ホームページ閲覧回数カウンターやフェイスブックの閲覧、話題にした人、いいねのカウンター数増加を目指す。		

31年度

補助事業支出予算書(活動費補助金事業別)

団体名: NPO法人榎本地域活動協議会

ネットワーク委員会

分野: 福祉

支出

(単位: 円)

項目	全体事業予算額	うち補助対象予算額	みなし人件費含補助対象予算額	うち補助金額	内訳
報償費	▽ 50,000	50,000	▽ 75,000	▽ 37,500	絵手紙講師料@5,000円×10回
消耗品費	▽ 140,000	140,000	▽ 210,000	▽ 105,000	ふれあいネット事務用品費@30,000円、男の台所材料費@250円×10人×20回、手芸サークル材料費@2,500円×20人、夢舞隊衣装小物@10,000円
会費	▽ 20,000	20,000	▽ 30,000	▽ 15,000	夢舞隊大会エントリー代@20,000円×1回
合計	▽ 210,000	▽ 210,000	▽ 315,000	▽ 157,500	

※青色防犯パトロール活動における活動率(車両走行距離による)

km(活動距離) ÷ km(総距離) × 100 = #DIV/0! % (小数点第2位以下切り捨て)

31 年度

補助事業支出予算書 (運営費補助金)

団体名: NPO法人榎本地域活動協議会

支出

(単位: 円)

項 目	補助対象 予算額	うち補助金	内 訳
人件費	3,144,960	0	地活協事務局人件費@936円×8時間×20日×12ヶ月×1人、 @936円×8時間×15日×12ヶ月×1人
光熱水費	1,270,000	1,020,927	榎本福社会館 管理費 電気@1,130,000円 ガス@30,000 円 水道@110,000円
役務費	500,000	0	雇用保険・労災保険等@340,000円 通信費 (NTT西日本) @ 160,000円
合 計	4,914,960	1,020,927	

31 年度

補助事業支出予算書 (活動費補助金事業別)

団体名: NPO法人榎本地域活動協議会

事業名: 広報 (榎本ふれあい通信・ホームページ) 分野: 広報

支出

(単位: 円)

項 目	全体事業予算額	うち補助対象 予算額	みなし人件費含 補助対象予算額	うち 補助金額	内 訳
消耗品費	▽ 88,000	88,000	▽ 132,000	▽ 66,000	・大判プリンター用消耗品 (ロール紙30m @ 18,000円×2本、インク@10,400円×5本)
印刷製本費	▽ 175,000	175,000	262,500	▽ 131,250	・ふれあい通信@5円×7,000部×(4回+号外1 回)
役務費	1,000	1,000	▽ 1,500	▽ 750	ドメイン登録料 (1年分)
委託料	600,000	600,000	▽ 900,000	▽ 450,000	HP管理料 (1年分)
合 計	▽ 864,000	▽ 864,000	▽ 1,296,000	▽ 648,000	

※青色防犯パトロール活動における活動率 (車両走行距離による)

km (活動距離) ÷ km (総距離) × 100 = #DIV/0! % (小数点第2位以下切り捨て)